

黙行会ガイドライン

令和8年10月吉日

平素より黙行会の活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

令和8年10月1日付けで公益財団法人全日本剣道連盟から「面をつけて剣道を行う際の口部を覆うシールドもしくは面マスクの着用について」が示され、シールド又は面マスクの着脱は任意とされました。

これを踏まえ、令和8年10月以降の黙行会の運営について、下記のとおりガイドラインを定めますので、参加される皆様におかれましては、その趣旨をご理解の上、ご協力くださいますようお願いいたします。

記

【参加者全員】

- 1 稽古会場は、高崎市新町防災アリーナとします。
- 2 面を着用して剣道を行う際の口部を覆うシールド又は面マスクの着脱は、各自の判断によるものとします。なお、着用を希望する方の判断を妨げるものではありません。特に、感染リスク又は重症化リスクの高い方におかれましては、各自の状況に応じて十分ご注意ください。
- 3 稽古は、原則として40分程度の回り稽古（2分刻み・休憩なし）により実施しますので、参加に当たっては、あらかじめ十分な心身の準備をお願いします。
- 4 黙行会では傷害保険に加入していません。けがその他の事故には十分ご注意いただき、体調不良等を感じた場合は、無理をせず稽古への参加をお控えください。
- 5 八段以上の先生を除き、参加料として500円を申し受けます。
- 6 稽古終了後の第2道場（懇親会等）についても、可能な範囲でご参加ください。
- 7 動画、画像等の撮影は差し支えありませんが、撮影した動画、画像等のSNSその他インターネット上への公開はお控えください。
- 8 感染症の流行状況その他やむを得ない事情により、稽古会を中止し、又は開催方法を変更する場合があります。この場合は、黙行会ホームページにおいてお知らせします。
- 9 座礼の際は、原則として、八段以上又は教士七段で65歳以上の先生方は上座にご着席いただき、それ以外の先生方は下座に整列してください。

【初参加の方】

- 1 黙行会に参加している知人等がいる場合は、事前にその方へご連絡ください。
- 2 知人等がない場合は、事前に黙行会ホームページに記載のお問い合わせから、ホームページ担当の石田までご連絡ください。
- 3 会場に到着しましたら、初参加である旨を黙行会事務局担当者へお申し出ください。
- 4 稽古終了後の座礼の際に、自己紹介（氏名、年齢、段位、職業、所属団体、出身地、出身校等）をお願いいたします。なお、公表を希望しない事項については、省略して差し支えありません。

以上